

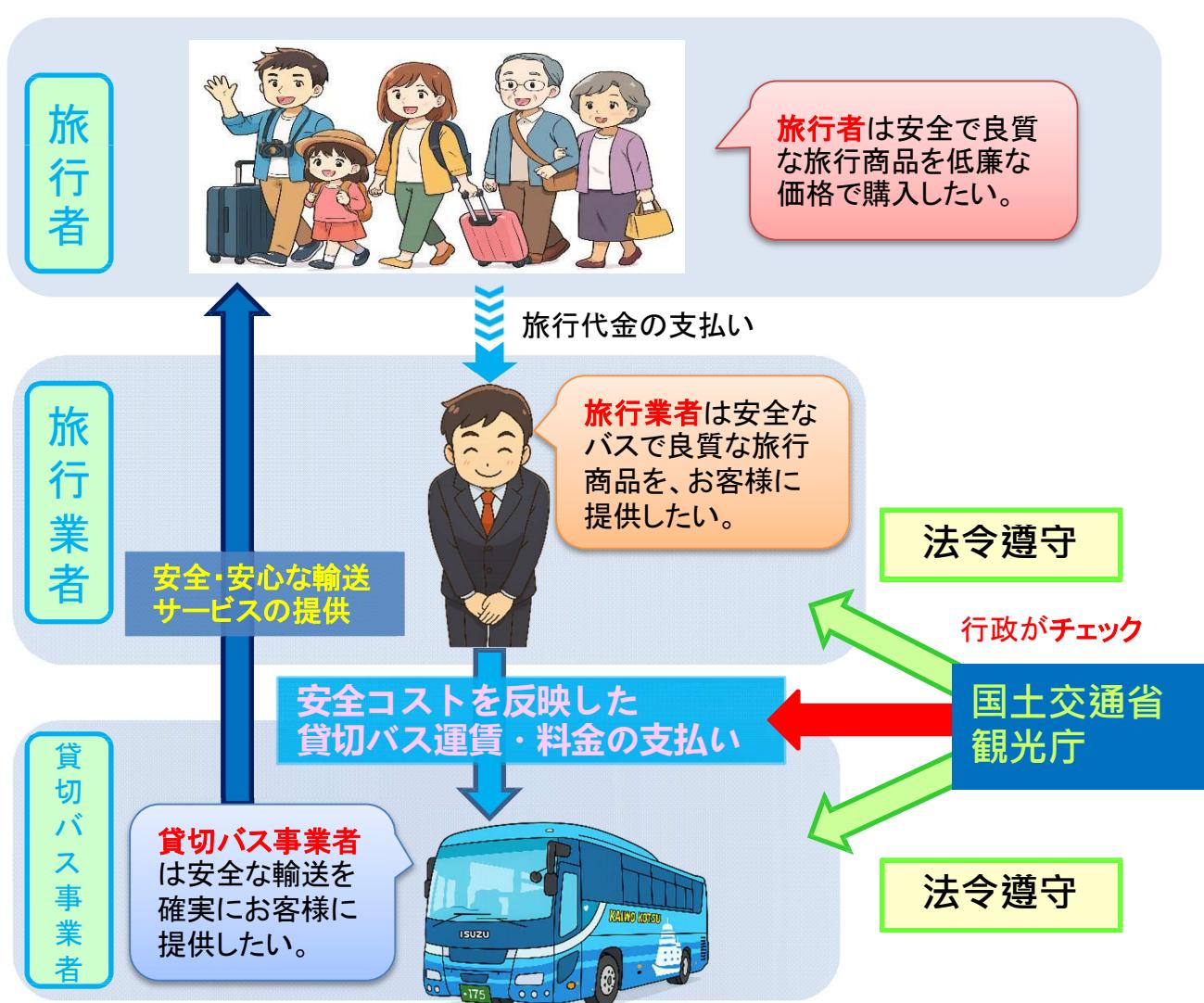
利用者の皆様へ 貸切バスの運賃・料金が改定となりました

国土交通省では、深刻化する貸切バス運転者不足の解消と、賃金水準の改善を通して安全・持続的な運行体制を確保するため、令和7年11月1日より、新たな貸切バスの運賃・料金基準額を適用

貸切バス事業の経営には、人件費・燃料費・車両点検修繕費・保険料等安全に関わる経費がかかります。新しい運賃・料金基準額は、これらのコストを適切に反映し、近年の人材不足を背景に運転者の待遇改善を図りつつ、安全で持続可能な貸切バス運行体制を確保することを目的としています。

※人件費 法令により運行管理者・運転者の適切な雇用が義務づけられています
運転者の日雇い等は禁止されています

新しい貸切バス運賃・料金による適正な取引とは(イメージ)

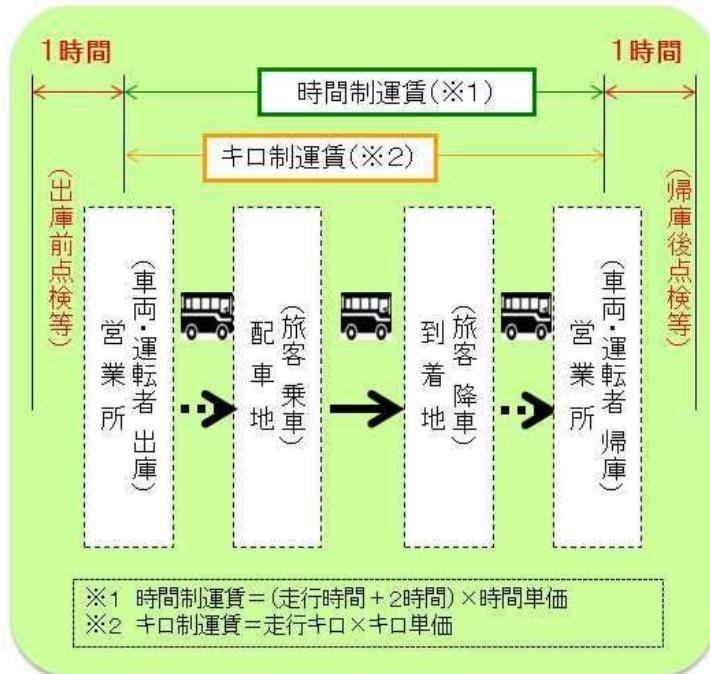


改定後の新しい貸切バス運賃・料金基準額とは

※時間制運賃とキロ制運賃を合算して計算します。

令和7年9月26日北陸信越運輸局公示

◇現在上限額はありません◇



		基準額 (下限)
運 賃	キロ制運賃 (1km当り)	大型車 160円 中型車 140円 小型車 120円 コミューター 110円
	時間制運賃 (1時間当り)	大型車 7,030円 中型車 5,930円 小型車 5,190円 コミューター 4,630円
	※1	
	※2	
料 金	交替運転者配置 料金	キロ制料金 (1km当り) 20円 時間制料金 (1時間当り) 2,470円
	深夜早朝運行料金	※1 + ※2 の2割を加算
	特殊車両割増料金	設備や購入価格等を勘案した 割増率

図1

貸切バスの運賃・料金計算

<ケース1> 2泊3日 中型車1台チャーター（ワンマン）

富山～兵庫方面～富山

1日目 7:00出庫～17:30ホテル着 → 10時間30分

出庫前点呼・点検時間⇒1時間
ホテル着後点呼・点検時間⇒1時間

走行時間 13時間
走行距離 482.1km

2日目 運転者フリー（運行なし）

走行時間 0時間
走行距離 0km

3日目 8:00ホテル発～19:00帰庫 → 11時間

ホテル発前点呼・点検時間⇒1時間
帰庫後点呼・点検時間⇒1時間

走行時間 13時間
走行距離 493.5km

時間あたりの運賃額 × 走行時間 + キロ(km)あたりの運賃額 × 走行距離

$$@5,930 \times 26\text{時間} + @140 \times 980\text{km}(975.6\text{km}) = ¥291,380 \text{ (税別)}$$

◆計算の条件①◆

- ◆ 走行時間とは、出庫から帰庫までの時間のことで、待機・回送時間を含みます
- ◆ 運賃・料金算出時間には、共に出庫前・宿泊場所出発前及び帰庫後・宿泊場所到着後の運転者への点呼、車両の点検のための時間として、1時間ずつ合計2時間が加算されます（図1参照）
- ◆ 走行時間は、合計時間のうち30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げの時間となります
- ◆ 走行距離は、合計距離の10km未満を10kmに切り上げます

＜ケース2＞ 1泊2日 大型車1台チャーター（ツーマン）

富山～宮城方面・岩手県宿泊～富山

1日目 5:00出庫～16:55ホテル着 → 12時間

出庫前点呼・点検時間⇒1時間

ホテル着後点呼・点検時間⇒1時間



走行時間 14時間

走行距離 670.3km

2日目 8:00ホテル発～23:10帰庫 → 15時間10分

ホテル発前点呼・点検時間⇒1時間

帰庫後点呼・点検時間⇒1時間



走行時間 17時間

走行距離 681.8km

時間あたりの運賃額 × 走行時間 + キロ(km)あたりの運賃額 × 走行距離
+ 「交代運転者配置料金」 + “深夜早朝運行料金”
@7,030 × 31時間 + @160 × 1,360km(1,352.1km) +
「@2,470 × 31時間 + @20 × 1,360km」 +
“(@7,030 × 3時間 + @2,470 × 3時間) × 0.2(2割)” = ¥545,000 (税別)

◆計算の条件②◆

- 実車距離(待機・回送除く)が昼間500km夜間400kmを超える場合は、交替運転者配置料金が加算されます
- 深夜早朝時間は22:00～翌5:00のため、深夜早朝運行料金は点呼・点検時間を含めた該当時間に適用されます

上記ケースの運賃・料金には、いずれも高速道路料金・駐車料金・
ガイド料・乗務員費用等は含まれておりません